

白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	1	1		(達書、中町検断源七郎屋敷南かと表口五間・長サ三拾仁間賣拂につき)	天和仁年(マ)四月廿一日	168204021	大内清蔵(印)、横山次郎兵衛(印)	中町・身右衛門殿、同町・閑右衛門殿	状		1	
Y	1	2		(達書写、中町検断源七郎屋鋪南かと表口五間・長サ三拾貳間賣拂につき)	天和貳年四月廿一日	168204021	大内清蔵、横山次郎兵衛	中町・身右衛門殿、同町・勤右衛門殿	状		1	端裏に付札「壹番写」とあり
Y	2			賣渡申屋敷之事(我等屋敷壹分判八拾切につき)	天和貳年戊五月朔日	168205001	中町検断・源七郎判(ほか2名)	長町・武右衛門殿	状		1	端裏に付札「二番写」とあり、奥書:大内清蔵、横山次郎兵衛
Y	3			知行(本郷三百文下し置かれ候につき)	貞享三年五月十五日	168605015	忠左衛門(印)(花押)、兵左衛門(印)(花押)	山崎武右衛門殿	状	包紙共	1	包紙「壹・山崎武右衛門殿」とあり
Y	4			(白石本郷ほか三か村検断持高田畑合五百文書上写)	元禄八年亥二月十日、廿六日	169602010	三橋勘右衛門、湯村七郎右衛門	後藤六助殿、堤権太夫殿	冊		1	
Y	5			知行(本郷三百文下し置かれ候につき)	寶永貳年四月廿六日	170504026	五郎兵衛(印)(花押)(ほか2名)	山崎加右衛門殿	状	包紙共	1	包紙「三・山崎加右衛門殿」とあり
Y	6			白石中町検断引續三代二御座候間名元書上	寶永四年七月廿七日、八月三日	170707027	白石中町検断・加右衛門(印)		状		1	付札あり
Y	7			中町検断屋敷間数并前々上意江書上仕候高共二委細書上可仕由就被仰付候左之通書上	寶永五年六月	170806099	中町検断・加右衛門	(九左衛門様)	冊		1	
Y	8			(天和弐年中町検断源七郎屋敷賣拂書類写)	寶永五年六月	170806099		(九左衛門様)	冊		1	
Y	9			(天和弐年・寶永五年中町検断屋敷書類写)	寶永六年二月四日	170902004	中町検断・加右衛門	(九左衛門様)	冊		1	
Y	10			乍憚口上書を以申上候御事(天和二年拙者親検断屋敷永代買、同三年検断仰せ付けられ候につき)	正徳四年二月十二日	171402012	中町検断・加右衛門		状		1	端裏に付札「三番写」とあり
Y	11			(白石六か町検断屋敷・持高など書上帳)	正徳四年五月	171405099	白石本町検断・市郎右衛門(印)(ほか5名)		冊		1	
Y	12	1		(達書、中町先検断源七郎屋鋪、壹軒不足のため仰せ渡され候につき)	正徳四年五月十五日	171405015	大浪助之丞(印)、佐藤九左衛門(印)	中町検断・賀右衛門殿	状		1	

白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	12	2		写(中町先検断源七郎屋敷壱軒不足のため仰せ渡され候につき)	正徳四年五月十五日	171405015	大波助之丞、佐藤九左衛門	中町検断・賀右衛門殿	状		1	Y12-1の写し
Y	13			(願書、白石町検断長左衛門弟清右衛門、同人老母の添人に成し下されたくにつき)	享保貳年正月十八日、廿日	171701018	越河町足軽小頭・清三郎(印)、白石町検断・長左衛門(印)	青木理右衛門様、吉田加右衛門様	状		1	奥印:大肝入・山崎七郎兵衛(印)
Y	14			刈田郡白石中町検断御役料高書上(写)	(正徳四年二月廿七日、五月十六日)	171402027	(中町検断・長左衛門)	(山崎七郎兵衛殿)	冊		1	
Y	15			屋鋪賣渡申證文之事(壱軒、金壱分判四拾切につき)	享保十三戊申年十二月十四日	172812014	中町屋敷賣主・嘉茂右衛門(印)(ほか6名)	鈴木梶之助殿名代・弥十郎殿	状		1	奥印:中町検断・長左衛門(印)、中町組頭・春右衛門(印)
Y	16	1		此度刈田郡白石町御塩問屋長左衛門儀被仰付難有仕合奉存候御塩賣方仕御金上納仕儀并御格式之通急度相守可申段神文を以被仰付候御請状差上申候御事	享保貳拾年十一月十五日	173511015	刈田郡白石町御塩問屋検断御百性・長左衛門(印)(ほか3名)	奈良坂八郎様、君ヶ袋庄助様	状		1	奥印:大肝入・堀内傳兵衛(印)、Y66-3-11と関連あり
Y	16	2		此度刈田郡白石町御塩問屋長左衛門儀被仰付難有仕合二奉存候御塩賣方仕御金上納仕儀并御格式之通急度相守可申段神文ヲ以被仰付候御請状指上申候御事(写)	享保貳拾年十一月十五日	173511015	刈田郡白石町御塩問屋検断御百性・長左衛門(ほか3名)	奈良坂八郎様、君ヶ袋庄助様	状		1	Y16-1の写し
Y	17			知行(本郷三百文下し置かれ候につき)	享保二十一年五月十六日	173605016	平右衛門(印)(花押)(ほか2名)	山崎武右衛門殿	状	包紙共	1	包紙に付札「四」とあり
Y	18			(達書、其元屋敷の御尋御座候、中町へ取移申事ハ七十年余ニ相成候につき)	亥(近世)六月晦日	186806030	清右衛門	武右衛門様、三治郎様	状	破損あり	1	
Y	19			(上申書控、南角壱軒自分屋敷三軒と御下知の理由につき)	寛延四年七月	175107099	中町検断・武右衛門	三郎右衛門様、十郎右衛門様	冊		1	
Y	20			(上申書控、南角壱軒自分屋敷三軒と御下知の理由につき)	(寛延4年7月)	175107099			状		1	Y19と同文
Y	21			覚(其身居屋敷之儀、町奉行よりの書付相出置候につき)	寛延四年十一月	175111099	十郎右衛門(印)、三郎右衛門(印)	中町検断・武右衛門殿	状		1	

## 白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	22			覚(当屋敷ニ此末住居指し支え有る節ハ願ひ出につき)	寛延四年十一月	175111099	十郎右衛門(印)、三郎右衛門(印)	中町検断・武右衛門殿	状		1	
Y	23			(自分屋敷来歴上申書控)	寛延四年十一月	175111099	中町検断・武右衛門		冊		1	
Y	24			(証文案、長袋村之内、田畑一宇文金拾貳切にて永代賣渡につき)	宝暦七年丑ノ十月五日	175710005	右田畑譲人長町・又右衛門(印)(ほか3名)	中町・兵四郎殿	状		1	Y25の下書
Y	25			(証文、長袋村之内、田畑一宇文金拾貳切にて永代賣渡につき)	牛<ママ>ノ寶暦七年十月十一日	175710011	右田畑譲人長町・又右衛門(印)(ほか3名)	中町・兵四郎殿	状		1	Y66-3-7と関連あり
Y	26			當御物成割方目録(写、中町)	天明三年卯十一月	178311099	原田六右衛門(ほか4名)		状		1	端裏に「御配符目録之写シ」とあり
Y	27			中町検断御預高之所六町江御預高ニ引渡牒	天明八年四月九日	178804009	市郎左衛門(印)(ほか5名)	検断・小関清兵衛殿(ほか2名)	冊		1	
Y	28			(願書控、御預高召し上げられ御吟味成し下されたく候につき)	(近世・年未詳)四月廿九日	186804029	中町・山崎武右衛門	孫左衛門様、作三郎様	冊		1	
Y	29	1		(達書、中町検断武右衛門三ヶ壺之役代手傳仰せ付けられ候につき)	寛政四年十月七日	17921007	(黒沢)佐藤右衛門(印)、(高橋)幸之丞(印)	御内證検断・銀助殿、御郡同・武右衛門殿	状		1	端裏に付札「四」とあり
Y	29	2		写(達書、中町検断武右衛門三ヶ壺之役代手傳仰せ付けられ候につき)	寛政四年十月七日	17921007	佐藤右衛門判、幸之丞判	御内證検断・銀助殿、御郡同・武右衛門殿	状		1	Y29-1の写し
Y	30			乍恐横帳高遜り願左ニ申上候(長袋村田畑代百七拾壺文、一宇作子遜り仕りたくにつき)	寛政九年十一月、巳(寛政9年)ノ十二月十五日	179711099	高遜り人中町検断・武右衛門(印)(ほか2名)	長袋村仮肝入・清兵衛殿(ほか2名)	状		1	奥印: 奎之介(印)、七郎右衛門(印)→三郎左衛門殿
Y	31			写(病気のため検断退役申出候間、御褒美として貳朱壺枚下し置かれ御礼につき)	文政貳年九月十五日、十九日、廿日	181909015	中町検断・武右衛門	与右衛門様、弥五郎様	状		1	
Y	32			知行(三百文、本郷へ下し置かれ候につき)	文政三年三月廿三日	182003023	(三井)覺左衛門房郷(印)(花押)、(本澤)平左衛門祚胤(印)(花押)、(橋元)寛左衛門成継(印)(花押)	中町検断・久蔵殿	状	包紙共	1	包紙に付札「七」とあり
Y	33			中町検断引續五代ニ御座候名元	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	

白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	34	1		(達書、御用金百六十弍切献上の御賞として永々御鷹匠列・町奉行支配に成し下され候につき)	文政三辰十二月廿五日	182012025	(長谷川)彌五郎(印)、與右衛門(印)	中町検断・米竹久蔵殿	状		1	
Y	34	2		(達書下書、御用金百六十弍切献上の御賞として永々御鷹匠列・町奉行支配に成し下され候につき)	文政三年十二月廿五日	182012025	(彌五郎、與右衛門)	(中町検断・米竹久蔵)	状		1	Y34-1と同文
Y	35			(達書、御城御普請のため金子三拾切献上の御賞として父子御勝手役列成し下され候につき)	文政四年十二月十三日	182112013	與右衛門(印)、傳左衛門(印)	(中町検断)米竹武右衛門殿	状		1	
Y	36			御郡方検断本役被仰付御聞判壱通被相渡候事御文言之通写(白石町仮検断武右衛門、検断任命につき)	文政六年未二月、三月	182302099	岡清五郎、今村市四郎	入江長之進殿	状		1	
Y	37			扣(御町奉行片平弥惣右衛門様方六町御免屋敷如何様之訳二而御免屋敷二被成下候哉書上仕候様御首尾合二付左二申上候)	文政八年九月	182509099	中町検断・米竹武右衛門	(片平)弥惣右衛門様	冊		1	
Y	38			乍恐奉願上候御事(案、六町御免屋敷、御旧記など御取合につき)	文政九年正月	182601099	中町検断・米竹武右衛門	傳左衛門様	状		1	付箋あり
Y	39	1		(達書、其許屋敷は御免許の内へ相入り申さず、是迄の通り相心得居り候様然るべき旨につき)	文政九年七月	182607099	弥惣右衛門(印)	中町検断・米竹武右衛門殿	状		1	
Y	39	2		御書立之写(其許屋敷は御免許の内へ相入り申さず、是迄の通り相心得居り候様然るべき旨につき)	文政九年七月	182607099	弥惣右衛門(印)	中町検断・米竹武右衛門殿	状		1	Y39-1と同文
Y	40			本紙(御用箱の内より六町御免屋敷の御旧記帳見申し候所、写し取り候につき)	文政拾年亥ノ正月	182701099	七代目検断・米竹武右衛門		状	包紙共	1	包紙に「御免屋敷御旧記之写・本紙壱通・扣紙壱通」とあり
Y	41			(覚、伊達藤五郎様江戸御下りの節、御賞として弍朱銀壱片頂戴につき)	文政拾壹年三月九日	182803009	当家七代目検断・米竹武右衛門(印)		状		1	

白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	42			(達書、旧冬殿様急ぎ江戸御登りの處、御用金四拾切献上奇特のため永御預ケ地百文成し下され候につき)	文政十一年四月十三日	182804013	佐(藤)今右衛門(印)、渋(谷)清蔵(印)	米竹武右衛門殿	状		1	
Y	43			(達書、小昧の者共七人に靱五斗入吉俵つゝ合力せしむなど奇特なる事、御賞として帯地下し置かれ候につき)	文政十一年五月四日	182805004	佐(藤)今右衛門(印)、渋(谷)清蔵(印)	米竹武右衛門殿	状		1	
Y	44			(覚、町内極貧之者共へ米四石余の手当せしめ、御誉め成し下され候につき)	文政拾三年とら(ママ)九月十二日	183009012	当家七代目検断・米竹武右衛門		状	包紙共	1	包紙に「御郡方方御誉被成下候写」とあり、Y66-2-13と関連あり
Y	45			(覚、文政拾三年不天気・米不足のため町内小前之者共への手当書上)	文政拾三年とら(ママ)之九月拾二日	183009012	当家七代目検断・米竹武右衛門		冊		1	Y66-2-13と関連あり
Y	46			(達書、町内困窮の者共への米穀四石八斗余手当、御賞として羽織地氈反下し置かれ候につき)	天保三年五月	183205099	今右衛門(印)、清蔵(印)	米竹武右衛門殿	状		1	
Y	47			(達書、傑山寺御佛殿御再興御普請手傳金貳拾切献上の御賞として本代貳拾五文下し置かれ候につき)	天保五年十月十五日	183410015	今右衛門(印)、藤左衛門(印)	中町検断・米竹武右衛門殿	状		1	
Y	48	1		中町検断引續五代被仰付左之通御座候(米竹家勤方書上)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	48	2		(達書写、中町検断武右衛門、町内夫喰のほか奇特、南鐐巻片下し置かれ候につき)	天保六年九月廿一日、天保七年三月	183509021			状		1	
Y	49			(達書、御子様御誕生のため乳母御雇金四拾切献上の御賞として九曜御紋附御上下下し置かれ候につき)	嘉永三年三月七日	185003007		米竹三治郎	状		1	
Y	50	1		(達書、御用金元利千四百八拾三切余献上の御賞として丸井筒御紋付・木綿御羽織下し置かれ候につき)	文久二戌年四月十五日	186204015		(米竹三治郎)	状		1	

## 白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	50	2		(達書、八代引續相勤候間、御賞として永々検断家に成し下され、屋敷地共に永々諸役除につき)	文久二年閏八月二日	1862081002		米竹三治郎	状		1	
Y	51			知行(本郷六拾三文・足目合壹貫五百三拾四文につき)	元治元年十一月廿八日	186411028	(片倉)小十郎邦憲(黒印)	米竹武右衛門とのへ	状		1	包紙に付札「六」とあり
Y	52			御配符ノ写(田代高九百五拾七文内訳書上)	元治元年十一月	186411099		中町・三次郎	状		1	
Y	53			御配符ノ写(田代高九百五拾九文につき)	元治元年十一月	186411099		中町・三次郎	状		1	
Y	54			再刻校正重寶古錢鑑	文化十三丙子歳夏五月再刻成(寶暦六丙子歳發行)	181605099	仙臺國分町十九軒・西村治右衛門梓		状		1	刷物
Y	55			米竹家屋敷図	明治二己巳歳十一月吉旦圖之者也	186911099			状	封筒共	1	大正三年五月二日の新聞で裏打
Y	56			(達書、先祖検断仰せ付けられ、ならびに六町検断屋敷吟味につき)	(近世・年未詳)閏六月廿七日	186806127	三郎右衛門	中町検断・武右衛門殿	状		1	
Y	57			本紙(包紙、此御附書者八月三日御證状被相渡候節直々此願書江御附被下置弥惣右衛門方渡ル)	(近世・年月日未詳)	186899999	中町検断・米竹武右衛門	上	状		1	
Y	58			(包紙、先年検断被仰付書上并代々引續候覚書屋敷之品共二)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	59			(和歌書上、ほとなれてなげたへあきらかね)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	2紙1点
Y	60			女子出生祝儀申受帳	明治十二年辰十二月	187912099	拾壹代目・米竹熊三郎		冊		1	
Y	61			金子借用証(金拾壹円八拾錢につき)	明治十六年旧二月	188302099	借用人・小関多利三郎(印、白石・中町・小関屋)	米竹熊三郎殿	状		1	
Y	62			祝義受納(金銭・人名書上)	(明治12年12月)	187912099			状		1	
Y	63			(証文断簡、利足九月十二日之相場にて相渡し申候につき)	延宝九年極月朔日	168112001	預主・弁蔵(印)、口入・次右衛門	武右衛門殿	状	木箱・藁楷共	1	藁楷が証文断簡に包まれている

## 白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	64			家系図(初代山崎對馬から十一代目米竹三治郎までの系図)	(近世・年月日未詳)	186899999			状	包紙2点共	1	包紙①に「家系図」・②に「家圖書」とあり
Y	65	1		(仙台領・白石周辺検断万覚帳)	寛政三年	179199999	白石町検断・山崎武右衛門		冊	破損あり	1	
Y	65	2		(タツノオトシゴ)	(年月日未詳)	999999999			状	木箱共、破損あり	1	
Y	65	3		(タツノオトシゴ)	(年月日未詳)	999999999			状	木箱共	1	
Y	66	1		(袋、屋敷巻并手扣共二入候)	(近世・年月日未詳)	186899999	中町検断・米竹武右衛門		状		1	
Y	66	2	1	(包紙、御免屋敷御書御印形巻通手扣共二入候御町奉行片平弥惣右衛門様方)	(文政九年戌ノ八月三日二被相渡候事)	182608003	当家引續候七代目検断・米竹武右衛門		状	紐共	1	
Y	66	2	2	(包紙、為取替證文一通)	(近世・年月日未詳)	186899999	樋屋左[ ]		状	破損あり	1	
Y	66	2	3	(包紙)	(近世・年月日未詳)	186899999		米竹武右衛門とのへ	状		1	
Y	66	2	4	(包紙、此口二重物也、御本紙并下書為見合可申事)	(近世・年月日未詳)	186899999	白石中町・武右衛門		状		1	
Y	66	2	5	(包紙、八番)	(近世・年月日未詳)	186899999		米竹三治郎殿	状		1	
Y	66	2	6	(包紙、本紙)	(近世・年月日未詳)	186899999	中町検断・武右衛門		状	破損あり	1	
Y	66	2	7	(包紙、御墨印)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	66	2	8	(包紙、手拭一)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	裏面に「ノシ」とあり
Y	66	2	9	御賞書(包紙、文政年中六代目武右衛門隠居後長右衛門ト名改、七代目武右衛門養子にて續ク、右七代目幼名久蔵)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	66	2	10	(包紙、段々手前屋敷一件之儀二付私所々申上候趣意方追々御吟味被成下度是迄之通被仰付候相済候巻之扣)	文政八年十一月方	182511099	当家引續七代目検断・米竹武右衛門		状		1	Y37・Y66-2-11と関連あり
Y	66	2	11	(包紙、屋敷之旧記書片平弥惣右衛門様江書上仕候扣)	文政八戌ノ十一月中	182511099			状		1	Y37・Y66-2-10と関連あり
Y	66	2	12	(包紙、扣也)	(近世・年月日未詳)	186899999	上		状		1	

## 白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	66	2	13	(包紙、町内之者共之内二而米調兼候者共夫々手当仕候留扣)	文政拾三年とら(ママ)六月中	183006099			状		1	Y44・Y45と関連あり
Y	66	2	14	(包紙、屋敷巻下書也)	(近世・年月日未詳)	186899999	上		状		1	
Y	66	2	15	(包紙、メ)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	66	3	1	(和歌書上、粟津の松の色はえて晴れたる空ののどけさよ)	(近世・年月日未詳)	186899999			状	紐共	1	裏面に書状下書あり
Y	66	3	2	(包紙、長左衛門甥新三郎人別之事、御町奉行三郎右衛門殿御直段帳正巻通入、山崎清右衛門元祖直書巻通入)	(近世・年月日未詳)	186899999			状	破損あり	1	
Y	66	3	3	記(木綿代金メ九円三十八銭請取につき)	(明治)廿年旧十二月晦	188712030	山崎や清右衛門	米竹熊三郎様	状		1	
Y	66	3	4	四ばん(書状、御返事御まちもうし参らせ候につき)	(近世・年月日未詳)	186899999	湯の村方	山しろや事殿	状		1	
Y	66	3	5	現金買物口(みかん代などメ金壹円八十八銭貳厘につき)	(明治・年月日未詳)	191299999			状	丁はずれ	1	
Y	66	3	6	白石中町検断引續三代二御座候間名元書上	宝永四年八月三日	170708003	白石中町検断・嘉右衛門		状		1	Y6の下書
Y	66	3	7	(包紙、長袋村横丁新田、長内又右衛門殿方受取[ ]證文入)	宝暦七年丑十月	175710099			状		1	Y25と関連あり
Y	66	3	8	(包紙、居抱り屋敷買受候御本紙、中町検断源七郎屋敷南かと表口五間長サ三拾貳間賣拂進退相立申様ニ被仰付候依之謹言ニ早々次買入)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	66	3	9	(書状断簡、かれきの花とやら、さためなき事にこれ有るなどにつき)	(近世・年月日未詳)	186899999			状		1	
Y	66	3	10	(覚、水破ヶ所修繕人足代金九拾四銭七厘・水車税壹円廿三銭三厘につき)	(明治・年未詳)四月廿二日納	191204022	國分三治郎(印)、戸長役場	米竹熊三郎	状		1	
Y	66	3	11	(包紙、御塩間屋御下知入)	享保貳拾年十一月十五	173511015			状		1	Y16-1と関連あり



## 白石市米竹家文書目録

箱	番号	枝1	枝2	表題(内容)	日付	西暦	差出人	受取人	形態	状態	点数	備考
Y	66	3	12	(届書断簡、右之者帰宅仕らず、失踪仕り候に相違これ無く候につき)	(明治・年月日未詳)	191299999	御届人・米竹熊治郎	戸長・田副嘉門殿	状		1	
Y	66	3	13	記(養通切石代金三圓廿銭六厘受取につき)	(明治)十八年旧七月十日	188507014	佐藤忠治(印、<マル十>磐城・白石)	米竹熊三郎様	状		1	
Y	66	3	14	諸拂口(帳簿断簡、草野や払金拾四銭など支出書上)	(明治・年月日未詳)	191299999			状	丁はずれ	1	
Y	66	3	15	記(御預り金指引壹円拾九銭請取につき)	(明治)十八年九月十二日	188509012	米竹和兵衛	米竹熊三郎様	状		1	
Y	66	3	16	諸出願聞届二相成候事記載(紙員上下共三枚)	明治十四年旧六月十五日改メ	188106015	拾壹代目・米竹熊三郎		冊	こより共	1	
Y	66	3	17	金子借用証券(金拾七円五拾銭、利足壹ヶ月拾貳円五十銭に貳十五銭の割合につき)	明治十五年旧十一月七日	188211007	借用人・高澤彦三郎(印)、保証人・菅原吉太郎(印)	米竹熊三郎殿	状	破損あり	1	
2022年3月 東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門作成												